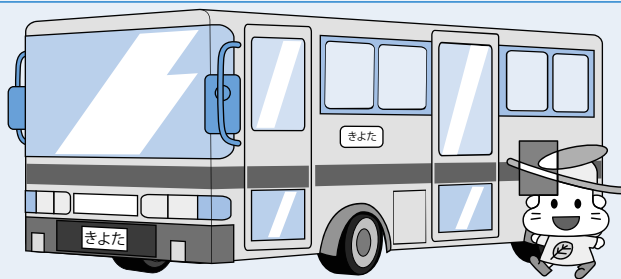


公共交通を 気軽に♪ 利用しよう！

詳細：市民まちづくり局都市交通課 ☎211-2492

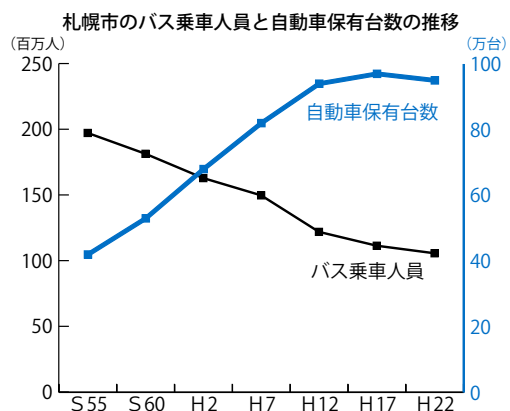


札幌市のバス利用者数は、人口が増加しているにもかかわらず、ここ30年で半減しています。一方、自動車の保有台数は年々増加し、約2人に1人が保有するまでになりました。

自動車は便利で快適なものです。ほんの少しの外出にも使ってしまうなど、過度に依存しがちです。

公共交通は一度にたくさんの人を運べるため、CO₂の削減やエネルギーの節約につながります。また、適度に体を動かすことで運動不足の解消になるなど、たくさんのメリットがあります。

公共交通と自動車を、上手に使い分けてみませんか。



バス利用促進の取り組み

皆さんがもっと気軽にバスを利用できるように取り組んでいます。その一例をご紹介します。

●交通環境学習 (10月 美しが丘緑小学校)



小学生を対象に、公共交通の種類や環境・エネルギーについての出前学習を実施。実際のバス車両を使って乗車方法や走行中の注意点、SAPICAの利用方法なども学びました。

●路線バス利用体験・意見交換会

(11月 里塚・美しが丘地区センター)



地域住民がSAPICAを使った乗車方法を体験。「地域の足」である路線バスがどのようになればもっと利用したくなるか、多くの意見や要望が出されました。

※交通環境学習、路線バス利用体験・意見交換会は、ともに北海道中央バス株式会社の協力で実施。

便利な公共交通の利用方法

●さっぽろ・えきバスナビ

札幌市内の公共交通の運行時刻や乗り継ぎ経路などをパソコンや携帯で調べることができます。

HP <http://ekibus.city.sapporo.jp/> (PC用)

また、市コールセンター ☎222-4894 での情報提供も行っています。



●IC乗車券・SAPICA (本誌12ページもご参照ください。)

事前にチャージ(入金)しておけば、タッチするだけで地下鉄・バス・市電の乗車料金の精算や、乗り継ぎ割引が適用される便利なICカードです。さらにロゴマークのある店舗などで電子マネーとしても利用できます。

